

幼い子どもの生存に大きな成果 ～5歳未満の子どもの死亡数 1000万人割り込む～

ユニセフ(国連児童基金)は9月13日、5歳未満の子どもの年間死亡数970万人とはじめて1000万人の大台を割ったと発表しました(1990年時点では約1300万人と推定されていた)。現在失われている970万人の命、南アジアが310万人、サハラ以南のアフリカが480万人を占めています。開発途上国の中でも、農村地域や貧困家庭での死亡率が高くなっています。

こうした成果の殆どが、母乳育児の推進やはしかの予防接種、ビタミンA剤の投与、マラリア予防のための防虫剤処理済の蚊帳の普及など、基本的な子どもたちのため

の保健サービスが普及した結果であることに間違いはない。

ミレニアム開発目標(1990～2015年)は、1990年時点の3分1にすることを約束しており、2015年までに更に540万人の幼い命が守られなければならない。「これらの数字は、これまで私たちが既に成果をあげてきている様々な支援を、より早く、一人でも多くの子どもたちのもとに届けさえすれば、更なる成果をあげることが出来ることを教えてくれています。世界中で、更なるアクションが求められているのは誰の眼にも明らかです。」

(ユニセフ アン・ベネマン事務局長)



ユニセフ in いわて2007 アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使講演会

▶ 軽快なトークに笑いと涙



(財)日本ユニセフ協会岩手県支部設立5周年を記念して、ユニセフ in いわて2007アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使講演会が、8月25日盛岡市民文化ホールで開催され、ユニセフ会員や支援者約1000人が参加しました。

オープニングを飾ったのは県立不来方高校音楽部の演奏、加藤善正県支部副会長のあいさつに続いて、アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使の講演が行われました。

アグネス・チャン大使は98年就任以来、毎年1回海外視察、世界の子どもたちの悲惨な状況とユニセフの活動を報告、2007年6月 インド・ムンバイを視察し「繁栄の陰で取り残された子どもたち」の様子は、NHKで放映されました。

アグネス・チャン大使は、軽快なトークで会場を沸かせながら、ボランティア活動を始めたきっかけと、大使としての活動を紹介しました。タイ・スーダン・カンボジア・イラクなどの視察、飢えや貧困・病気などに苦しむ子どもたちに襲いかかる「子ども買春」「人身売買」「子どもの兵士」「子どもエイズ」など涙をさそうような悲惨な状況をお話されました。「一人では無力でも仲間がいると何かができる。たくさんの人たちに参加してほしい」「年間1050万人の子どもたちが亡くなっている。命の大切さとその命を守るために平和で戦争のない世界を」と呼びかけました。

みんな地球に生きるひと
笑いと涙と感動
わたしにも何かができる

歌を通して平和を祈る!! 岩手県立不来方高校音楽部からメッセージ



▲ 不来方高校 瑞穂色の地球 千の風になつて

アグネス・チャンさんのお話には悲しみだけでなく、愛が感じられました。また、戦争のことも他国を応援する国があることで絶えることなく続いていて、「早く終わればいいのに」なんて軽く考えすぎていると思いました。また、今の私たちににとっては当たり前のことが当たり前

でない人が世界にはまだまだたくさんいると感じました。

今こうして、着て、食べて、屋根の下で爆弾を恐れることなく眠ることができる、それが本当に幸せなのだと思います。私達は、この平和な青空の下で歌うことができます。これはこの上ない幸せだと心から感じました。私達は講演を聴き、平和を祈る気持ちがさらに強くなりました。この気持ちを歌を通して伝えたいと思います。



▲ 熱心に聞き入るユニセフ支援者



▲ ロビーではパネル展・カード販売

アンケートから

○アグネス・チャンさんの子どもたちへのやさしさが言葉やしぐさを通して感じられました。そして歌うことの素晴らしさを教えてくれました。今度「それでも生きる 子供たちへ」という映画を観ようと思っています。今、世界の子どもたちの厳しい現実を改めて知りました。子どもたちの幸せを願わずにはいられません。(30歳代 男性)

○世界は広いということ。思えない子どもがいるということの認識があまりにも低いということを痛感させられました。人から受けた優しさを私も一人でも多くの人に分けてあげられたらいいなと思いました。今日は貴重な時間を過ごすことができ、子どもたちの未来のために少しでも役に立てたらいいですね。(40歳代 女性)

○とても感動した。おもしろかったし、たくさん考えさせられた。もっと勉強して世界を知り、自分にもできることを探そうと思った。(10歳代 高校生)

県内のユニセフ活動

ユニセフパネル展

「子どもとエイズ」世界キャンペーン

～アグネス・チャン日本ユニセフ大使のレソト視察記録～

7月15日～29日 盛岡市・花巻市で開催された
ユニセフパネル展に約500名が来場しました。

世界でHIV/エイズの脅威が叫ばれ始めてから20年余り。この間、HIV/エイズは「おとなの問題」として捉えられ、直接・間接的に被害を受けている子どもたちには十分な関心が向けられてきませんでした。

ユニセフは、2005年10月から「子どもとエイズ」世界キャンペーンに取り組んでいます。世界キャンペーンの一環として、アグネス・チャン大使が国民の4人に1人がHIV/エイズに罹患している(有病率世界第3位)と言われているアフリカのレソト王国を訪問。同国で医療サービス等が最も行き届いていない東部モホトロンゴ県ボバツィ村とその周辺で深刻な状況に置かれている女性や子どもたちの状況を、フォトジャーナリスト新藤健一氏の写真を通して伝えました。



▲会場で古切手の整理のボランティアをする親子

(アンケートから)

- 初めてパネル展を見に来ました。TVで世界にはさまざまな子どもたちがいることを知り、子どもたちにも知ってほしいと思ってきました。切手のボランティアをして切手の見方もわかるかと思っています。(37才 女性)
- タンザニアに行ったので、現地の様子はわかる。心のテーマ(宗教心)が問題だ。(70才 男性)

城南祭

盛岡市立城南小学校



▲7月26日 盛岡市立土淵中学校1～2年生 8名
総合的な学習の時間「国際ボランティア」とユニセフの活動



▲9月27日 滝沢村立滝沢中学校 3年生8名
「生きる」をテーマに貧困・難民について学習



9月22日、親の手で作られるお祭り第20回城南祭が開催されました。6学年PTAでは、「福祉と思いやりの心を育てよう」のテーマのもと、ユニセフ県支部のご協力をお願いし「みんなで助け合い」というコーナーを設けました。

水がめで水くみ体験・下痢から命を守る経口補水塩・マラリヤ予防の蚊帳・恐ろしい地雷など目にする事の無い数々に触れる体験コーナー。ユニセフパネルの展示・ユニセフ手帳からのクイズに低学年から高学年まで、熱心に見てクイズに答え、ユニセフの活動、開発途上国の子どもたちの現状を学んでいました。

バザーコーナーでは、手作り雑巾にユニセフカードを組ませて販売。会場の一隅に置かれたユニセフ募金箱にその日限られたおこずかい200円の中から募金していた姿が印象的でした。

城南小学校 6学年PTA
高木 綾子

6学年は、今まさに「平和について考える」授業に入るところ。教科書でもユニセフに触れています。城南祭とは別の日、おはなしボランティア「グループねこの手」に学校から「平和を考えよう」というテーマでおはなし会に依頼があり、地雷レプリカをお借りし柳瀬房子さんの絵本「ありがとう地雷ではなく花を下さい」とユニセフ親善大使黒柳徹子さんの「トットちゃんとトットちゃんたち」を紹介しました。

豊かな国、日本に住む子どもたち、困っている世界中の子どものために、今すぐできることをユニセフの力をお借りして考える事、学ぶ事ができました。

グループねこの手
中村 英子

◆ユニセフ出前講座



▲7月3日 奥州市立東水沢中学校全校生徒

▲ネパールの水くみ
ネパール出身の松原アンジュさん



▲10月4日 盛岡市立上田小学校 5～6学年

◆岩手県支部訪問



▲9月7日～9日 盛岡消費者まつり（県学校生協）



▲9月30日 健康まつり（盛岡医療生協）



▲10月7日 福祉まつり（いわて生協）

花巻友の会 会長 林 正文さん 平和と子どもたちへの願い

「花巻でなぜユニセフ活動が始まったのか。」

平成元年1月、花巻市妙円寺住職林正文さんのもとにお父上の戦友だった宮城県にお住まいの菅原さんが訪ねてこられ、「戦後40年もたち自分もだいぶ年老いたので、今のうちにお父上の最後の様子を伝えたい」とのこと。

その頃、日本軍は重慶の山中にあり、援軍もなく食料はほとんど尽き果て、食べられるもの蛇や蛙まで食べたという。来る日も来る日も飢えに苦しみとうとう体力の限界に達し、「もうこの苦しみは誰にも味あわせたくない。こんなつらい戦争など子どもたちにはさせたくない。あなたが生還したなら花巻の妙円寺という寺に行き私の子どもに家族に伝えてほしい。戦争は絶対してはいけない。

ひょうが むよう 兵戈無用

妙円寺山門の掲額に、仏教に裏打ちされた賢治精神は平和への祈りが込められています

この苦しみは私だけでたくさんだ。」

この遺言を伝えられた林さんは、世界には戦争のために飢えて苦しんでいる子どもがたくさんいるということに思いをはせ、自分の生涯をかけてユニセフの運動を始めようと決心され、日本ユニセフ協会花巻友の会の設立に立ち上がったそうです。

その後、花巻友の会はアウシュビッツ展や映画「月光の夏」の上映、ユニセフ会員現在60数名、岩手県支部設立に大きな力を発揮されました。毎月例会を開催し、ユニセフの趣旨を理解してくれる会員を増やすことに努力されています。花巻友の会は来年設立20周年を迎えます。

（はなまき友の会 2007.7月号ニュースから）

ユニセフ募金贈呈式

早稲田大学卒業生による花巻稲門会から、グリークラブ演奏会収益金の一部10万円を寄付。



2007年度ユニセフ募金 1,326,577円

【小中学校】

- 盛岡市立上田小学校
- 盛岡市立北陵中学校
- 盛岡市立城南小学校
- 花巻市立湯口小学校
- 花巻市立南城中学校
- 花巻市立桜台小学校
- 花巻市立矢沢小学校
- 八幡平市西根第一中学校
- 奥州市立江刺第一中学校
- 平泉町立長島小学校

【団体他】

- 花巻温泉(株)
- 全国高校生の主張・音楽祭
- 滝沢英語サロン
- 岩手県立学校退職教頭会
- 宮澤商店
- 国際ソロプチミスト花巻
- 立正佼成会花巻教会
- 青年部・婦人部
- (株)メデイコム
- いわて生活協同組合
- いわて生活協同組合
- コープ緑ヶ丘を守る会
- いわて生活協同組合
- けせんコープ
- 東京賢治の学校
- 岩手県支部

【個人】

- 菊地 泉 ●杉村 洋一
- 栗石 正男 ●吉岡 滋
- 杉澤加奈子 ●清水 実
- 守谷 祐志

岩手県支部にお寄せいただいた募金です。払込用紙の通信欄に岩手県支部コードK1-030と記入されたもので送金いただいた方々です。

2007.4～2007.9
(敬称略・順不同)

全国地域組織学習講師研修会に参加して

岩手県支部ボランティア 工藤 景子

日本のユニセフ活動も広がってきているなあと思いました。各県でユニセフと世界の子どもたちのことをどのように伝えていくか、さまざまな工夫がされていることに興味しました。紙芝居を作って「地雷の恐ろしさ」「アジアの子どもの人身売買」、FIFAとUNICEFの関係、インドの紙袋づくりと児童労働など多くのことを学ぶことができました。今後は岩手のオリジナリティな、「心のきんせん」にふれるような手法も考えていきたいと思いました。



ユニセフハウス研修会

(財)日本ユニセフ協会岩手県支部役員

(敬称略・50音順)

役職名	名前	役職名	名前
顧問	増田 拓也	岩手県知事	岩手県知事
会長	加藤 正一	岩手日報社代表取締役会長	岩手日報社代表取締役会長
専務理事	藤原 善健	岩手県生活協同組合連合会会長理事	岩手県生活協同組合連合会会長理事
常務理事	高橋 幸子	岩手大学学長	岩手大学学長
理事	安藤 克正	前岩手県生活協同組合連合会専務理事	前岩手県生活協同組合連合会専務理事
	小林 文子	前岩手県教育委員長	前岩手県教育委員長
	藤田 久美子	岩手県学校生活協同組合専務理事	岩手県学校生活協同組合専務理事
	向井 郁子	(財)日本ユニセフ協会花巻友の会会長	(財)日本ユニセフ協会花巻友の会会長
	守谷 祐志	いわて生活協同組合常務理事	いわて生活協同組合常務理事
	阿部 正樹	ボランティアネットワーク岩手代表	ボランティアネットワーク岩手代表
	石川 金文	盛岡消費者友の会	盛岡消費者友の会
	砂川 幸子	福祉作業所ほのほのホーム顧問	福祉作業所ほのほのホーム顧問
	内島 幸子	(株)IBC岩手放送代表取締役社長	(株)IBC岩手放送代表取締役社長
	大島 宏之	(社)岩手県医師会会長	(社)岩手県医師会会長
	小野 明美	岩手県教職員組合中央執行委員長	岩手県教職員組合中央執行委員長
	川崎 道生	岩手県町村会会長	岩手県町村会会長
	佐藤 淑子	(株)岩手めんこいテレビ代表取締役社長	(株)岩手めんこいテレビ代表取締役社長
	沼川 智子	立正佼成会盛岡教会教会長	立正佼成会盛岡教会教会長
	瀬川 裕子	岩手医科大学理事長	岩手医科大学理事長
	谷本 仁明	(社)岩手県PTA連合会会長	(社)岩手県PTA連合会会長
	千枝子	(株)岩手朝日テレビ代表取締役社長	(株)岩手朝日テレビ代表取締役社長
		岩手県中学校長会常任理事	岩手県中学校長会常任理事
		もりおか女性の会副会長	もりおか女性の会副会長
		NPO法人岩手県地域婦人団体協議会会長	NPO法人岩手県地域婦人団体協議会会長
		(財)日本ユニセフ協会花巻友の会副会長	(財)日本ユニセフ協会花巻友の会副会長
		岩手県市長会会長	岩手県市長会会長
		岩手県小学校長会会長	岩手県小学校長会会長
		NHK盛岡放送局長	NHK盛岡放送局長
		岩手県立大学名誉教授	岩手県立大学名誉教授
理事	宮澤 啓祐	岩手県青年団体協議会常任理事	岩手県青年団体協議会常任理事
監事	矢野 勝子	岩手県労働組合連合会岩手県連合会事務局長	岩手県労働組合連合会岩手県連合会事務局長
評議員	秋山 隆夫	盛岡パイロットクラブ会長	盛岡パイロットクラブ会長
	伊藤 子	(社)ガールスカウト日本連盟岩手県支部支部長	(社)ガールスカウト日本連盟岩手県支部支部長
	浅沼 京子	日本ボーイスカウト岩手連盟事務局長	日本ボーイスカウト岩手連盟事務局長
	岩内 洋子	岩手県高等学校長協会会長	岩手県高等学校長協会会長
	遠藤 一子	岩手県退職女性校長会顧問	岩手県退職女性校長会顧問
	川口 工藤	盛岡タイムス社代表取締役社長	盛岡タイムス社代表取締役社長
	大笠 原一	岩手県農業協同組合中央会会長	岩手県農業協同組合中央会会長
	小笠 野村	日本労働組合総連合会岩手県連合会事務局長	日本労働組合総連合会岩手県連合会事務局長
	小笠 公宗	(社)日本青年会議所東北地区岩手ブロック協議会会長	(社)日本青年会議所東北地区岩手ブロック協議会会長
	川口 三郎	(株)川口代表取締役社長	(株)川口代表取締役社長
	菅村 千恵	(社)岩手県社会福祉協議会会長	(社)岩手県社会福祉協議会会長
	藤田 和子	国際ソロプチミスト盛岡会長	国際ソロプチミスト盛岡会長
	柴田 昭通	盛岡ソリタクラブ会長	盛岡ソリタクラブ会長
	柴田 昭通	岩手県青年団体協議会常任理事	岩手県青年団体協議会常任理事
	鈴木 達子	岩手県労働組合連合会常任理事	岩手県労働組合連合会常任理事
	鈴木 達子	いわて生活協同組合理事	いわて生活協同組合理事
	鈴木 達子	盛岡ライオンズクラブ会長	盛岡ライオンズクラブ会長
	高南 利昭	作家	作家
	高南 利昭	国際ロータリークラブ2520地区/バスターガバー	国際ロータリークラブ2520地区/バスターガバー
		旧藩主南部家45代当主	旧藩主南部家45代当主
	三浦 五郎	岩手県私学協会会長	岩手県私学協会会長
	三浦 五郎	岩手県高等学校教職員組合執行委員長	岩手県高等学校教職員組合執行委員長
	三浦 五郎	(株)エフエム岩手代表取締役社長	(株)エフエム岩手代表取締役社長
	八重 義一郎	岩手県商工会連合会会長	岩手県商工会連合会会長
	八重 義一郎	岩手県市町村教育長協議会会長	岩手県市町村教育長協議会会長

2007 ワンワールド・フェスタ in いわて

12月8日(土)
～9日(日)



入場無料

主催／(財)岩手県国際交流協会
共催／(財)日本ユニセフ協会岩手県支部

ユニセフクリスマスフェスタ

日時

2007年12月8日(土)

開演：10:00～16:00

場所

盛岡駅西口「アイーナ」
6F 世代間交流室

- チャリティーコンサート 13:00～ ニンファさん
☆ゲスト出演…シンガポール・プラスバンド演奏 14:00～
中学生30名
- ユニセフクリスマスカード・年賀状案内
- ビデオ・経口補水塩・地雷レプリカ・水がめ
などの展示・体験コーナー
- ユニセフ募金受付

第7回いわてユニセフのつどい “地球のステージ 1”

日時：2008年3月21日(金) 13:30～
場所：プラザおでって ホール
入場料：大 人…500円(当日700円)
小・中高生…300円(当日500円)

タイ・カンボジア・イラクなどで医師救済活動を行っているNGOで活動する医師嶋山紀彦さんをお招きし、貧困や紛争の中でも懸命に生きる子どもたちの姿を映像と音楽・語りを通じた「国際理解講座」です。

あなたもユニセフサポーターに 会員になってご支援ください

(財)日本ユニセフ協会岩手県支部では会員を募集しています。

Q 会員ってなあに？

A ユニセフ協力を広げるさまざまな活動を行う日本ユニセフ協会を、会費によって支援します。会員になってニュースレターや資料を入手して理解を深め、世界の子どもたちの状況やユニセフと日本ユニセフ協会の活動を知り、できる範囲で行動する機会にしてください。

Q 会員の種類と会費、会員期間は？

A 3種類の会員があります。

- ①一般会員…個人ならどなたでも申し込みができます。1口5,000円です。
- ②学生会員…18歳以上の学生が対象です。1口2,000円です。
- ③団体会員…団体、法人、企業などが対象です。1口100,000円です。

団体会員のみ、毎年4月～翌年3月(事業年度)が会員期間です。

※18歳未満の方は「ユニセフ子どもネット」にご参加下さい。お問合せ、お申し込みは岩手県支部まで。

2007年

ハンド・イン・ハンド ボランティア募集 HandinHand

ユニセフHand(はんど) in(いん) Hand(はんど)とは？

ハンド・イン・ハンドとは文字通り、『手に手をとって』世界の子どもたちのしあわせと明るい未来を実現させるため、ユニセフの保健・水と衛生・栄養・教育・緊急援助等の事業への支援を通して『子どもの権利条約』がすべての子どもに守られるよう、ボランティアとして参加するユニセフ募金です。

今年のスローガン

子どもの未来は、栄養が握っている。
いつまでも歩き出せない・・・
ビタミンAが足りず失明・・・
かぜや下痢をこじらせて、命を失う・・・
栄養が足りていないからです。
世界の5歳未満の子ども3人に1人は栄養不良です。
世界中の子どもたちが
栄養がしっかりと取れて、元気になるように
ハンド・イン・ハンドで力を合わせましょう。

花巻友の会…12月 9日 13:00～15:00 …イトーヨーカドー花巻店
岩手県支部…12月16日 12:00～14:00

ボランティア募集中！

…川徳
…イオン盛岡ショッピングセンター
…イオン盛岡南ショッピングセンター
…肴町アーケード

ユニセフカード&ギフト



世界中でたくさんの方にご愛用いただいているユニセフのグリーティングカード。
ユニセフのカードやギフトはすべて、定価の約50%が現地活動資金として世界の子どもたちの命と健康、権利を守る活動に役立てられています。
お祝いに、また、日頃お世話になっている方へのご挨拶に、ぜひこのカタログからユニセフのカードとギフトをお選びください。

あとがき

5歳未満児の死亡数が年間1000万人を割り込み、歴史的成果の一報がある反面、「武力紛争下の子どもたち」のレポートによると、この10年間改善はみられないという。紛争によって命の危機に晒されている子どもたちに、子どもらしい日々がいつ来るのであろうか。ユニセフを学ぶ児童・生徒のみなさんに接して世界の子どもたちに少しでも関心を持ち、何かしたいと思ってもらえることがうれしい。
(藤原)

ユニセフ活動 参加申込書

事務局使用欄 →

受付日

参加希望に□/△をつけて下さい

- ☐ ハンド・イン・ハンド
- ☐ ワンワールドフェスタ
- ☐ 地球のステージ1
- ☐ ユニセフ会員申込書
- ☐ ユニセフカード&ギフト

(フリガナ)

お名前

住所 〒□□□-□□□□

団体・学校名

電話番号 ()

FAX番号 ()

お申し込みは

(財)日本ユニセフ協会
岩手県支部

TEL 019-687-4460
FAX 019-687-4491

〒020-0180
岩手県滝沢村滝沢字土沢220-3
(いわて生協本部2階)